社会福祉法人　京都社会事業財団
総合福祉施設　京 都 桂 川 園
Kyoto Katsuragawaen

基 本 理 念
利用者の人権を尊重し主体性と自立性を守る

桂川園のしあわせたより

にじ色の風

vol. 10

2012年7月1日
発行 / 京都桂川園
編集 / 広報委員会
印刷 / ㈲アクト

にじの彼方には 幸せがあり 桂川園の幸せたよりを運ぶ風

利用者の方とのつよい絆

京都桂川園　園長
山岸　孝啓

各部署ともに人と人との断つことのできないつながり、いわば絆を強固にするために頑張っています。

その中で、6月にデイサービスセンターの長く使用した公用車が引退して、新しい黄色の横にラインの入った新車の命名を利用者の方に募集していただき、大変多くの候補をいただきました。その中から、「きずなGO!」という名称を採用させていただきました。

その命名者の方にお聞きすると、きいろのラインをつなに見立て、きづなと考えられて、そのつなは利用するみんなが各職員にお世話になり、切っても切れない結びつきで成り立っている。「GO!」は号をしゃれたもので、みんなで前向きに生きましょう、との願いを込められたとの理由の作品でした。この名前を考えるのに、約10日をかけて色々考えて下さいました。とても嬉しい事です。切っても切れない結びつき、いわば絆は職員サイドが利用者の方の励まし、笑顔、配慮等をもらって成立していて、逆に支えて頂いていると実感します。この話は、一例ですが嬉しい関わりの積み重ねがこの福祉の現場の醍醐味で、職員の生き甲斐、働き甲斐になっています。

「笑顔と元気の支援」を目標に研鑽

京都桂川園　副園長
鎌田　松代

京都桂川園で働く職員は約100名です。利用者さんやご家族の笑顔や「ありがとう」がうれしく、一生懸命に働いています。

職員は信頼と安心・安全な支援をしていくため、組織的研修体系の中で内外の研修や個人的な学習をかさね、専門職としての力量を高めるよう研鑽を積んでいます。

外部研修は年度末に、次年度の目標とともに希望を職員と部署長とのヒアリングで確認し、経験年数や職位などによって最終決定しています。これは職員の意欲向上にもつながっています。

園内研修は現場の課題を整理し企画運営（主任等の）会議で企画しています。先月は「人権」について学びました。「人権は難しい」が受講前の声でしたが「利用者さんの思いを受け止め、それを大事にした支援が人権を守ることなんだ」と終了後は異口同音に話していました。

このような学習を重ねながら利用者さんやご家族の「笑顔と元気への支援」をしていますが、皆様にはどのように響いていますか。お声をお聞かせください。それがまた私たち職員の専門性を高める力になります。

平成23年度 決算報告【京都桂川園・玉頭の家】

● 貸 借 対 照 表　平成24年3月31日現在

（単位:円）

資産の部 科目	金額	負債の部 科目	金額
流動資産	253,631,976	流動負債	30,123,611
固定資産	569,193,740	固定負債	48,448,477
		負債の部合計	78,572,088
		純資産の部	
		国庫補助金等特別積立金	5,730,351
		その他の積立金	482,065,520
		次期繰越活動収支差額	256,457,757
		（うち当期活動収支差額）	63,718,583
		純資産の部合計	744,253,628
資産の部合計	822,825,716	負債及び純資産の部合計	822,825,716

● 事業活動収支計算書　(自)平成23年4月1日　(至)平成24年3月31日

（単位:円）

支出の部 科目	金額	収入の部 科目	金額
人件費支出	477,238,881	介護保険収入	393,757,066
事務費支出	111,426,402	自立支援費等収入	312,908,595
事業費支出	98,650,119	補助事業等収入	4,200
減価償却費	11,801,128	経常経費補助金収入	55,050,973
引当金繰入	7,649,825	寄附金収入	284,000
利用者負担軽減額	320,986	雑収入	8,456,856
		引当金戻入	0
		国庫補助金等特別積立金取崩額	1,494,908
事業活動支出の部合計	707,087,341	事業活動収入の部合計	771,956,598
経理区分間繰入金支出	40,050,000	受取利息配当金収入	967,873
雑損失	553,052	経理区分間繰入金収入	39,000,000
事業活動外支出の部合計	40,603,052	雑収入	0
国庫補助金等特別積立金積立額	272,000	事業活動外収入の部合計	39,967,873
固定資産売却損・処分損	2	施設整備等補助金収入	272,000
その他の特別損失	1,005,652	固定資産売却益	0
特別支出の部合計	1,277,654	その他の特別収入	490,159
その他積立金積立額	70,000,000	特別収入の部合計	762,159
次期繰越活動収支差額	256,457,757	（当期活動収支差額）	63,718,583
		前期繰越活動収支差額	262,739,174
		その他の積立金取崩額	0
支出の部合計	1,075,425,804	収入の部合計	1,075,425,804

ボランティア活動報告

《平成23年度 活動実績》

延べ人数（単位：人）

	共通	特養	療護	デイサービス	玉頭の家	合計
クラブ・サークル・レクリエーション等	0	54	78	312	2	446
日常生活補助（洗濯・食事・整容等）	637	190	28	0	57	912
傾聴（コミュニケーション）	0	21	0	0	0	21
園芸（屋上・玄関周り等）	306	0	62	0	0	368
地域（小・中学生）	0	0	46	117	0	163
合計	943	265	214	429	59	1,910

平成24年度も施設と地域のつながり（子どもから大人）を大切に、「思いやりの心を育み」ながら、一つ屋根の下でボランティアさんと一緒に楽しい時間を過ごせるよう支援していきます。（薬師寺 昌子）

京都桂川園の

ホームページを作成しています

施設の取り組みや利用者さんの様子など、ホームページブログにて紹介しておりますので、広報誌ともに宜しくお願いいたします。

アドレス：http://katsuragawaen.com/

個人情報の保護に伴い写真を使用する方には同意をとっております。

社会福祉法人　京都社会事業財団
総合福祉施設　京 都 桂 川 園
Kyoto Katsuragawaen
〒615-8033　京都市西京区下津林東大般若町32
TEL(075)391-1675㈹　FAX(075)391-1640
E-mail：katura_g@atlas.plala.or.jp

- 京都市桂川特別養護老人ホーム
- 京都市桂川老人デイサービスセンター
- 京都市桂川地域包括支援センター
- 認知症デイサービスセンター 玉頭の家
- 京都市桂川療護園
- 京都市桂川障害者デイサービスセンター
- 桂川居宅介護支援事業所

にじゅう色の風

**20人の新人職員が桂川園に新たな風を吹き込んでいます。
今回は、利用者さんとの関わりの中で、大切にしていることや仕事をしていて楽しかった事などのエピソードを紹介していきます。**

京都市桂川老人デイサービスセンター
京都市桂川障害者デイサービスセンター

新人職員に聞く!! 好きな言葉は何ですか？

「日々積み重ね」
老人デイ／藤本 夏代

「愛」
老人デイ／鈴鹿 三和

「三歩進んで二歩下がる」
老人デイ／福井 理恭

「笑顔は幸せの源です」
障害デイ／本林 笑美

「ありがとう」
障害デイ／藤井 由美

「七転び八起き」
石田 礼子

新人じゃないけど言わせて!!

ベテラン職員より一言

「ぼちぼちやりや〜」
都志見 一也

大好きな桂川園さん。これからも皆、仲良くして下さい。（小倉京子さん）

異動後、緊張をほぐしてくれた利用者さんとのエピソード

「ありがとう」と言ってくださった時の笑顔が優しい松林さん、温かく感じられ元気が出ました。（岩﨑 有紀子）

療護園でも冗談を言い合ったりしていた中田さん。デイに異動してきても温かく迎えて下さいました。（鈴木　聖）

京都市桂川療護園

初めは最低限の事しか話してくれなかった利用者さんが、最近では「ありがとう」や「何回も呼んでごめんな」と優しい言葉をかけて下さる様になりました。それは小さな事ですが、自分の存在が利用者さんに受け入れられているという事の様に感じられ、大きな励みになっています。これからも利用者さんと過ごす中で沢山の事を学び、自らを成長させ「楽しい」と感じられる毎日を過ごして頂けるよう頑張りたいと思います。（積田 晋平）

まだ、完全に利用者さんと打ち解けてはいないのですが、1日1日と日がたつに連れて、利用者さんが、私の名前を呼んでくださったり、笑顔で会話をして下さることで、日々嬉しい気持ちで一杯になります。これからもしっかり、一人ひとりの利用者さんと向き合いながら、良い支援をしていきたいです。（森脇 卓也）

4月から異動となり、バタバタと毎日が過ぎていっているように感じますが、そんな中でも、利用者さんの素敵な表情に出会うと、心の底から嬉しくなります。目の前の利用者さんの気持ちに真っ直ぐに寄り添うことの大切さを実感しています。これからも、ひとりひとりの気持ちに寄り添っていきたいです。（山﨑 真由美）

看護師として、利用者さん一人一人の尊厳を守り、その方ご自身が持っておられる力を最大限に発揮しながら、健やかで生き生きとした生活が送れるよう支援していきたいと思います。（村上 美雪）

昨年9月からお世話になり、利用者さんとの笑いと笑顔を大切にしていきたいと思います。（溝川　順一郎）

利用者さんとのコミュニケーションをとりながら各個人の特徴等を掴み一歩ずつステップアップするように頑張っております。（片山 明子）

昨年12月1日、全く異なる職種から介護職に就き、ようやく半年が経ちました。まだまだ失敗ばかりの毎日ですが、利用者さんとしっかり向き合える事の出来る介護者になれる様学んでいきたいと思います。（相田 悦子）

ベテラン職員より一言

13年前の採用時は、開設されて3か月目。初出勤日は、いきなり夜勤でした。分からぬまま、夜の廊下を走って叱られたことは忘れられません。
今は、いきなり夜勤なんて考えられません。新人指導も担当の係りも存在する。ここにある事・やっている事は、当たり前に存在していたことではないのですね。
我々は、過去から未来に向けて先輩達がよりよい支援や環境づくりを目指して取り組んできた過程の中での通過点にいます。
社会や価値観が変化する中、さらに前進するには大きなエネルギーが必要です。10年後、20年後、私たちが創ったものがどれだけ当たり前のこととしてあるでしょうか。
今があることの意味を考えながら、変化をおそれない気持ちも持ち続けたいと思います。（小寺 一男）

総　務　部

桂川園に来て早3ヶ月。利用者の皆さんの笑顔に元気を頂いています。安全運転に務めます！（石船 裕幸）

ベテラン職員より一言

設備の維持管理などに努め、利用者さんが安心して生活していただけるように心がけています。何かあれば私にお任せください。（柏木 幹史）

認知症デイサービスセンター玉頭の家

ある利用者の方と2人きりの空間でゆっくり話をしていると「あんたは仲良しや」と言って下さいました。この言葉を胸に『心の声を聴く』支援ができるよう頑張ろうと思いました。（小西 かづみ）

ベテラン職員より一言

アットホームな雰囲気の中で、利用者さんと一緒に過ごしながら多くのことを学ばせてもらえると思います。一緒に頑張って行きましょうね。（勤続年数最長：髙木 亜季子）

桂川居宅介護支援事業所

利用者さんと同じ趣味があり、自宅訪問の際はご家族とも共通の話題で和やかな時を過ごすことができています。（中村 禮子）

ベテラン職員より一言

季節に配慮したサービス調整に注意してください。自身の外回りの際も紫外線や暑さ対策お忘れなく。（久保 幸子）

京都市桂川地域包括支援センター

療護園から異動になり、はや1年が経ちました。「3年前仙台市から転居後淋しい思いをされ、昨年は東北の震災で辛い毎日を過ごされていた利用者さんに笑顔が増えてきています。」様々な利用者さんとの関わりの中で、豊かな生活を支援できることに喜びを感じて仕事をしています。（恒岡 知津江）

ベテラン職員より一言

桂川園では、何かあっても相談できる職員がいるので心強い！　困った事、迷った事があれば一人で考え込まずみんなで利用者さん支援をしていきしましょう。（髙谷 みどり）

京都市桂川特別養護老人ホーム

今年度、介護職員として2名の職員を迎えました。利用者の方々との関わりの中での“ほっこりエピソード”と共に紹介いたします。

焦る気持ちで時間ばかりが過ぎてしまう毎日ですが、私に優しく声を掛けてくださりいろんな話を聞かせてもらうことで気持ちを和ませてもらえることがありがたいと感じます。そんな中、話しかけてこられることはないですが、ある利用者さんのどことなく仕事をしている姿を見てもらっているような感じ（穏やかな表情で時々笑顔）が、ほっとする時間を私に与えてくれます。日常のふとした瞬間の心の安らぎが今の仕事に馴染んでゆける力になっていると思います。（田中 克典）

私が服に付けていた名札を見て「ひらがなの良い名前やなぁ」と話していただいたことが、今でも嬉しかったのを今でも覚えています。（山口 あゆみ）

特養の職員を代表して激励の言葉！

長い間続けてこられたのは、利用者さんの素敵な笑顔と家族さんから頂く温かな言葉。そして、日々一緒に働くスタッフがいたおかげだと思います。今は業務を覚える事で精一杯だと思いますが、新人職員も私達の大切なチームの一員です。一緒に利用者さんの生活を支えていきましょう！
（特養配属10数年：現在施設ケアマネ　長谷川 桂子）